



# 開山忌(4/10)・天樹祭(4/11)

一人でも多くのご参加・ご来場お待ちしております。

お問合せ：弘経寺  
Tel 0297-24-0895  
メール gogyoji@star.ocn.ne.jp

心を込めて準備を行い、  
笑顔のお出迎え  
開山忌・天樹祭

## 清掃当番

四月四日(日) 午前八時より清掃作業を行います。当番は飯沼・横曽根地区です。開山忌、天樹祭が十日と十一日にありますので、境内、堂内共にきれいにし、気持ちよくお客様をお迎えしたく思っています。  
担当地区の皆様よろしくお願い申し上げます。

## 開山忌天樹祭の準備

四月九日(金) 午後一時より天樹祭の準備をいたします。幕を張ったり、看板を立てたり、机や椅子を運んだりする作業をします。お手伝いいただけましたら、有り難く存じます。

## 餅つき

四月七日(水) 午前九時より開山忌のためのお餅をつくりまします。昨年は沢山の方々に餅つきをお手伝いいただきましたおかげで、千三百個もお餅を作ることができました。

四月七日(水)の餅つきのためのもち米をご寄付くださいますのは、石塚良政さん飯田孝夫さんです。餅つきをボランティアして下さるのは飯田洋子さん古谷明美さん古谷清さんです。他にも餅つきをお手伝いしてくださる方がいらつしやいましたら大歓迎です。当日飛び入り参加でも結構です。お昼ごはんはこちらをご用意いたします。沢山の方々のお手伝いをお待ちしております。

## 開山忌

今年の開山忌は四月十日土曜日(天樹祭前日)です。日程は左記の通りです。

- ・十時三十分 水子供養
  - ・十一時 子供数珠練り
  - ・十四時 お練り行列
  - ・十四時三十分 開山忌法要、散餅・散銭
- 開山忌は飯沼弘経寺を開山した嘆蒼良上人を偲び、その御遺徳に感謝する大変大事な法縁です。是非ご参加ください。

## 開山忌の係

三月七日の世話人会で開山忌の係が決まりました。

- ダイカン係(開山上人像を御輿に乗せて送迎する)
  - 石塚良政、倉持喜一
  - 落合義昭、石塚章夫
- 散餅係—小島義則、石塚良政
  - 古谷三郎、渡辺武徳
- 受付—渡辺儀男、飯田利雄、土生末治
- 接待係—海老原正美、古谷明美、古谷清、石塚規子
  - 古谷礼子
- 大傘係—落合一夫
- 道路使用許可申請係—土生末治
- 駐車場係—石塚丞、飯田喜一、金子廣美、樋口充広
  - 石塚正男

## 天樹祭

■日程 平成二十二年四月十一日(日)

■時間 午前九時～午後五時

■場所 弘経寺 常総市豊岡町甲一

今年で常総市千姫まつりは第十回目となります。

また、開催日の四月十一日は千姫様の誕生日(一五九七年

四月十一日)です。記念すべき第百回千姫まつりの日が

千姫様の誕生日になるということに、廻り合わせの妙

なる縁を感じます。

仏教のお経の中に「一切唯心造」という句があります。今年、二〇一〇年度の天樹祭はこの「一切唯心造」私達の存在のすべては私達の思考の結果である——という釈尊の言葉に心を合わせて開催いたします。ご参拝くださる皆様一人一人の想いが天樹祭という形になって弘経寺の歴史に刻まれることを祈りつつ、ご来場を心よりお待ちしております。

## 主管の主観 金田大祐

## 祈り

ゴッホはアルル時代、好んで麻布(ジュート)に絵を描いた。南フランスで貧しい生活を送っていたゴッホにとって麻布は安価で魅力的な素材だったのだろう。

ひとたびゴッホの筆が入られると、麻布に命が吹き込まれる。ただの麻布ではなくなる。かの有名な「ひまわり」の絵も麻布に描かれた。それは後に数十億円の値がつくほどの評価となる。

キャンバスの素材そのものに価値があるのではない。麻布であろうと、粘土であろうと、石であろうと、木であろうと、その素材がどう生かされるかによってそれらは芸術作品にまで高められる。

命を吹き込む作業、それは表現者の祈りが為せる業である。その祈りによって昇華された表現が芸術となり、ひいては人類の宝をも創造せしめるのである。

## 写経会

4/24(土)

13:45 受付  
14:00 法話  
14:20 写経  
14:50 お念仏  
15:10 懇談

会費：千円  
携行品：小筆  
※こども 五百円  
何方でもご参加できます。